

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		基本理念について、毎朝、暗唱をしているが、職員全員が、それぞれの項目を理解しているかが問題である。ただ、暗唱するだけでなく、実践しケアに反映できるように、振り替えが必要。また、各棟ごとの理念への思いが相違しているので、理念に沿った実践を行う	①全職員で事業所の基本理念を把握し、それぞれが持つ意味を理解し、毎日の業務の中に反映しながら実践していく。 ②外部から来た人(家族)等にも事業所の基本理念が分かるように、見える場所に掲示する。 ③新人職員に対しても理念について指導を行い理解を求めていく。	①申し送り時又は、毎日の振り替え時に基本理念を振り返り、理念に基づき介護をしていたか見直し介護者同士でなげかけながら理念について問いかける。 ②外部の方にも支援を行う介護者が、このような理念を持って介護にあたってますと伝えられるようにする ③新人職員に対して事業所の理念を理解してもらえるように、取り組んでいく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。